

世界トライアスロン現役選手でクラブ指導者の鎌田和明さん (NPO 法人高津総合型スポーツクラブSELF 神奈川県川崎市)

1. 鎌田和明さんのプロフィール

幼少の頃から運動が好きで、サッカー、水泳、陸上など様々な種目を経験し、高校では陸上長距離に専念、全国高校駅伝大会や全国都道府県駅伝大会などへの出場を果たしました。

大学入学後、トライアスロン競技に転向し、2006年日本ロングディスタンストライアスロン選手権大会で準優勝、翌2007年には「IRONMAN HAWAII」(世界ロングディスタンストライアスロン大会)に出場し、エイジ(18~24歳)の部で5位に入賞した現役のアスリートです。



2. 総合型地域スポーツクラブとの出会い、メリット

鎌田さんは、トライアスロン競技の世界で自分の力がどこまで通用するのか挑戦するため、大学卒業後も競技を継続していく決意を固めました。しかし、競技活動を支援してくれるスポンサー企業は無く、資金確保のために、地元の川崎市高津スポーツセンターでアルバイトをします。

そこで指定管理者である、「NPO 法人高津総合型スポーツクラブSELF」との運命的な出会いがありました。老若男女問わず様々な会員の方々へスポーツ活動を提供するSELFの活動に共感を抱き、自身も指導者として、走り方教室やウォーキング教室、各種イベント事業を担当するようになっていきました。

「アスリートの立場での指導・アドバイスは誰もが経験できるものではありません。逆にアスリートは地域スポーツ愛好者がどのような考えを持ち、どのような環境の中でスポーツに親しんでいるのかを理解できていない部分があります。総合型クラブでは、その両面を理解し物事を見ていく経験を積むことができます。」と、競技者としてクラブに関わるメリットの一つを語ってくれました。

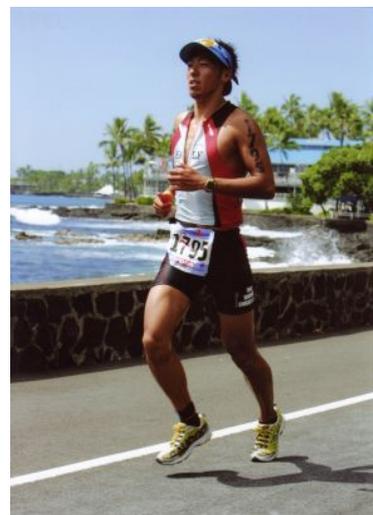


3. アスリートも地域も互いに成長していくことを目指して

「幼少期にプロスポーツ選手から受けた影響は大きかった。」と話す鎌田さんは、自身も子どもたちに刺激を与え続けられる存在でありたいと考えています。

地域のクラブや企業から応援を受けて、選手は競技活動を継続し、その分スポーツ教室や講演会など様々な形を通して、自らの知識や技術を地域に還元していく。そんなトップアスリートの背中を見つめ、若い選手がまた地域の応援を受けて育っていく。地域に育ててもらったトップアスリートの好循環が生まれることで、選手も地域も互いに成長していくことができる地域コミュニティが築きあげられないか、鎌田さんの挑戦は始まったばかりです。

鎌田さんは、「アスリートと地域の関係は、まだまだ手と手を取り合っているとは言えないと思います。私は、その先駆けとなっ



てトップアスリートと地域を結びつける基盤を築いていきたい。」と夢を語られました。
今後の日本のスポーツ界の為に、読者の皆さん、鎌田さんを応援してください！

4. アスリートとして、クラブや地域から得ている力とは？

鎌田さんは、「トップアスリートが地域やクラブに与える影響も多くあると思いますが、それ以上にトップアスリートが地域やクラブから受ける影響の方が大きいと思っています。」と切り出され、次のように述べられました。

「マイナースポーツの多くは金銭面や環境面で、競技を職業として継続していくことは非常に厳しく、競技を続けたくても道を閉ざされてしまっている若い選手が沢山います。そんな中、アスリートたちの力を必要としてくれて、受け皿となってくれる地域スポーツクラブがあることは非常に心強いです。」と。

「『地域を背負って戦っている』という意識が、いい意味でのプレッシャーとなり競技活動にも刺激を与えてくれています。いつも応援してくれているクラブの為に、地域の為に感謝の気持ちを抱きながら、死力を尽くして戦う源となっています。」と、鎌田さんは熱く語ってくれました。



5. アスリートとクラブの溝を埋める努力を！

鎌田さんは、「多くのアスリートが総合型地域スポーツクラブを認知していないという事が大きな問題です。地域やクラブ側もトップアスリートの現状を正しく把握できていない。」と課題を提起してくれました。

まずは双方が今まで以上に、お互いの活動に興味関心を持ち、理解していくことが必要ではないでしょうか。総合型クラブには、アスリートと地域の架け橋となるようなマグネット（磁石）の役割が期待されています。地域に埋もれている、鎌田さんのようなアスリートという『原石』を積極的に受け入れていきましょう！

（三橋正幸 神奈川県クラブ育成アドバイザー）

【NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF プロフィール】

1. 設立

設立年月日：平成 18 年 2 月 26 日

2. 地域

神奈川県川崎市高津区人口：219,393 人（平成 24 年 1 月現在）

特性：都心に近いながらも、地域コミュニティが形成されている地域

3. クラブ

実働会員数：946 人（延べ会員登録者 3,244 人）（平成 24 年 1 月 16 日現在）

予算規模：1 億 7000 万円（平成 23 年度予算）

4. 連絡先

〒213-0011 川崎市高津区久本 3-1-2 川崎市立高津中学校内

TEL：044-833-2555 FAX：044-833-2555

E-mail：info@takatsuself.com URL：<http://takatsuself.com/>

関連リンク：三橋正幸氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/14.html>